



千葉ウエストワイズメンズクラブ 2021年7月 (No.10)

会長 高田一彦 国際会長 キム・サンチェ(韓国) 主題 Y's Men with the World
副会長 吉崎 勇 アジア太平洋地域会長 大野勉(神戸ポート) 百年を超えて変革しよう
書記 内田久昭 東日本区理事 大久保知宏(宇都宮) 私たちは次の世代のために何ができるか?
会計 長尾昌男 関東東部部長 大澤和子(所沢) 私の地域から世界に広げよう青少年を支えるワイズの輪・和・ワッ!
担当主事 小林和弘 千葉ウエストクラブ 高田会長主題 ワイズの輪を通して社会貢献を
*千葉ウエストクラブ 連絡先 日本基督教団船橋教会 273-0865 船橋市夏見6-6-6 ☎ 047-494-3586

今月の聖句 狭い門から入りなさい。滅びに通じる門は広く、その道も広々として、そこから入る者が多い。しかし、命に通じる門はなんと狭く、その道も細いことか。それを見出す者は少ない。
(マタイによる福音書第7章13節~14節)

千葉ウエストワイズメンズクラブ7月例会

＜キックオフ・Change! 2022・PRの月＞

日時: 7月17日(土)午後2時~4時

場所: 日本基督教団船橋教会 信徒館

司会 長尾昌男君 受付 内田久昭君

開会点鐘 高田一彦会長

ワイズソング・ワイズの信条

聖書朗読 高田一彦君

ビジター・ゲスト紹介

会長報告

YMCA報告

誕生日祝 鈴木碧さん

卓話「自己紹介」 守安久美子さん

協議 会計報告・会計監査報告

新年度の予算案について

新年度の活動について

ドライバー(ワンコインで近況報告) 小林和弘君

閉会のことば 岡田裕三君

閉会点鐘 高田一彦会長

会場係 長尾 高田

◎例会出席者は、高田会長 090-8509-0701

又はメール takawaizu@f7.dion.ne.jp
へお願いします

6月のデータ 会員8名

出席者10名(会員8名、ビジター1名、ゲスト1名)

出席率:100% ドライバー 8,300円(累計:44,050円)

第24回東日本区大会

6月12日 甲府湯村温泉郷「常盤ホテル」コンベンションホールにてZoom ウェビナー方式で87名が参加して開催された。ホールの大型スクリーンにリモートでの事業主任報告、部長報告等がなされたが、理事引継ぎ式は、ホールに於いて板村理事から、大久保理事への引継ぎが行われ、デイビッドエリア会長もリモートで立ち会った。表彰関連では、クラブとして全献金達成賞(ASF, BF, CS, FF, PWALF, TOF, RBM, YES)と、高田ワイズが新入会員獲得優秀賞を受領した。

Change! 2022(強調月間)



ワイズ創立100周年となる2022年をゴールとする東日本区の会員増強運動。目標とする会員数は、1997年に東日本区が発足した時の1,246

名。この度、新たに会員増強のツールとして、スマホサイト『動画で分かるワイズ紹介カード』を作成。これは、スマホでワイズを分かりやすく写真や動画で紹介する内容のものです。常にこのカードを携帯して、知人、友人にワイズを紹介して頂きたい。カードは、各クラブでコピーもできます。なお、QRコードをブリテンや活動事業のチラシに張り付けることにより、多くの方たちにワイズを紹介する機会にもなります。名刺の裏にカードを印刷することもできます。使い方は多彩で、Change! 2022の起爆剤になると期待されています。

千葉ウエストクラブ6月例会報告

6月19日 14時～16時 於:船橋教会 信徒館

出席者:内田、岡田、小林、鈴木、高田、長尾、守安

吉崎 (ビジター:青木一芳(千葉)、ゲスト:水沼)

守安久美子さんの司会のもと、高田会長の点鐘により、定刻の14時に6月例会が開始された。本日は、千葉クラブより青木一芳君と、ビジターの水沼昭子さんを含めた10人の参加となった。ワイズソング、ワイズの信条、聖書朗読に続いて、会長報告が行われた。事務例会(6/10)では、SDGsの取り組みについて、千葉YMCAの考え方・取り組みについて話をきくことや、可能であれば大久保理事に、SDGsの取り組みや、ユースの巻き込み方や法人化以降の話を聴いてみる話が話された。また、代議員会(6/12 Zoom)の大きな決定事項は、法人化の取得が可決(賛成29 対反対3、棄権 9)されたことが報告された。同日の第24回東日本区大会についても報告がなされた。YMCA報告では、千葉YMCA第50回定期総会(6/12)が書面により開催されたことと、夏のキャンプの申し込みが好調で、シオン幼稚園の申し込みも結構あったとの事であった。誕生祝は、小林雪絵さん(今月だったんだと小林君)と守安進さんの2人であった。本日の卓話「自分紹介」は、吉崎勇君で、やはり興味深々の話であった。協議に移っては、クラブ活動の報告が高田会長より行われ、長尾会計より、会計報告と予算試案が提出されたが、予算案に対しての具体的な活動が示されていないと意見が出され、来月の例会で、各自、具体的な活動計画を提出することになった。小林君のドライバーで各自が近況報告を行い、長尾君の閉会の言葉、高田会長の閉会点鐘で6月例会の幕を閉じた。



例会出席者(撮影は小林君)

今後の予定

8/12 事務例会 (Zoom) 19時～20時

8/14 千葉クラブ例会 18時～20時

8/21 千葉ウエストクラブ例会14時～16時

会計からのお願い 前期の年会費

(18,000円)の納入をお願いします。(長尾)

「自分紹介」

吉崎勇君



卓話の吉崎君

雪が降った1943年4月7日の東京生まれであったが、新潟県に疎開し、良寛和尚の生誕の地で海を見ながら育った。柏崎工業高校に入ると、陸上競技(円盤投げ、ハンマー投げ)に熱中し、その延長で、東京教育大学体育学部健康教育学科運動生理学教室と陸上競技部に。柏崎と都会のカルチャーショックを感じながら、多感な青春を謳歌する中で、研究者になるか、実践家になるか迷いつつ、東京YMCAに就職することになる。東京YMCA体育館事業とYMCA運動(ムーブメント)のギャップを感じながら、スポーツクラブ活動とフィットネスエクササイズに取り組む。クリスチャンコードの壁に突き当たり、鍼灸専門学校へ通い、鍼灸師への自活の道を模索したが、キリスト者の世界に押し戻され受洗に至る。1973年に日本YMCA同盟に移り、全国YMCA体育事業推進計画担当を担当する。全国の水泳やフィットネス(体力づくり)事業の推進とともにその人材養成にあたる。1980年に東京YMCAに帰任し、神田美土代町会館の建て替えや東陽町会館の建設に携わり、やがては神田会館の閉館と東陽町社会体育保育専門学校校舎建設に立ち会うことになる。2005年の退職後は、現役時代からの継続でスペシャルオリンピックス(障がい児者のスポーツ参加)や町会の自治活動に係る一方、油彩画、ゴルフ、将棋、野菜作り等を楽しんでいる。との事でした。

YMCAニュース www.chibaymca.org/

☆夏期プログラム

夏キャンプ・特別プログラムの申し込みは好調。

☆YMCA50周年

今年11月5日が千葉YMCA創立50周年の記念日です。6日(土)に記念の会を予定しています。

新年度のクラブ役員、他関連役職

千葉ウエストクラブ会長	高田一彦
副会長	吉崎 勇
書記	内田久昭
会計	長尾昌男
東日本区副会計	長尾昌男
東日本区ワイズ基金委員	高田一彦
千葉YMCA常議員	内田久昭
千葉YMCA常議員・監事	高田一彦